

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

| 企業・組合名 | 役職 | 氏名 | 所在地 | 主たる事業 | ホームページ |
|-----------|---------|------|-----|-------|---|
| ゴータック株式会社 | 代表取締役社長 | 澁谷 章 | 千葉県 | 倉庫業 | https://www.oenon.jp/company/group/gotec.html |

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:

2019年9月6日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

| No. | 分類番号 | | 取組項目 | 取組内容 |
|-----|------|---|------------------------|---|
| 1 | A | ① | 物流の改善提案と協力 | ・取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。 |
| 2 | A | ② | 予約受付システムの導入 | ・トラックの予約受付システムを導入し、荷待ち時間を短縮します。 |
| 3 | A | ⑤ | 幹線輸送部分と集荷配送部分の分離 | ・トラック運転者の拘束時間を短縮するため、物流事業者から幹線輸送部分と集荷配送部分の分離について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。 |
| 4 | A | ⑦ | 運転以外の作業部分の分離 | ・物流事業者から運転業務と運転以外の附帯作業の分離について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。 |
| 5 | A | ⑪ | 高速道路の利用 | ・物流事業者から、高速道路の利用と料金の負担について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。 |
| 6 | B | ① | 運送契約の書面化の推進 | ・運送契約の書面化を推進します。 |
| 7 | C | ① | 契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮 | ・契約する物流事業者を選定する際には、関係法令の遵守状況を考慮します。 |
| 8 | F | ① | 最繁忙期、中1日受注の実施 | ・受注・当日出荷を最繁忙期については、前日受注を実施し、出荷前日に配車情報を提供します。 |
| 9 | F | ② | 共同配送の取組み推進 | ・他社との共同配送を実施することで、集荷先の集約化及び運送の効率化を図ります。 |

| |
|-----|
| PR欄 |
|-----|